

2024年1月4日

各位

会社名 株式会社 デジタルプラス
 住所 東京都渋谷区元代々木町 30 番 13 号
 代表者名 代表取締役社長 菊池 誠晃
 (コード番号：3691 東証グロース市場)

問い合わせ先 取締役 C F O 加藤 涼
 兼 グループ 本部長

TEL. 03-5465-0690

(訂正)「2023年9月期通期 決算説明資料」の一部訂正に関するお知らせ

当社は、2023年11月14日に開示した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。

1. 訂正の理由

当社が2023年11月14日に開示いたしました「2022年9月期通期 決算説明資料」の記載内容に一部誤りがあったため、その訂正を行うものであります。

2. 訂正内容

「2023年9月期通期 決算説明資料」14ページ「連結貸借対照表(B/S)(IFRS適用)」の数字を修正。なお、訂正箇所は、<訂正後>の資料に赤字で表記しています。

<訂正前>

連結貸借対照表(B/S) (IFRS適用)



CBの発行により、現金及び現金同等物が増加し、十分な流動性を引き続き確保。非流動性資産の多くは積極的なM&A戦略におけるのれんの増加による。

単位：百万円	2023年9月期 第4四半期末 (2023年9月30日時点)	2023年9月期 第3四半期末 (2023年6月30日時点)	前四半期	2022年9月期末 (2022年9月30日時点)	前期末比
流動資産	1,014	966	104%	1,343	75%
現金及び 現金同等物	444	325	136%	921	48%
非流動資産	665	620	107%	273	243%
資産合計	1,679	1,587	105%	1,617	103%
流動負債	786	746	105%	504	155%
非流動負債	364	200	182%	330	110%
資本	528	640	82%	781	67%
負債及び 資本合計	1,679	1,587	105%	1,617	103%

当社考察

① CBの発行により、現金及び現金同等物が増加。引き続き、積極的なM&Aの推進を行っているため、のれんを中心とする非流動資産が増加。

② CBの発行により、非流動負債が増加。

<訂正後>

連結貸借対照表 (B/S) (IFRS適用)



CBの発行により、現金及び現金同等物が増加し、十分な流動性を引き続き確保。
非流動性資産の多くは積極的なM&A戦略におけるのれんの増加による。

単位：百万円	2023年9月期 第4四半期末 (2023年9月30日時点)	2023年9月期 第3四半期末 (2023年6月30日時点)	前四半期	2022年9月期末 (2022年9月30日時点)	前期末比
流動資産	1,014	966	104%	1,343	75%
現金及び 現金同等物	444	325	136%	921	48%
非流動資産	665	620	107%	273	243%
資産合計	1,679	1,587	105%	1,617	103%
流動負債	983	746	131%	504	194%
非流動負債	167	200	83%	330	50%
資本	528	640	82%	781	67%
負債及び 資本合計	1,679	1,587	105%	1,617	103%

当社考察

- 1 CBの発行により、現金及び現金同等物が増加。引き続き、積極的なM&Aの推進を行っているため、のれんを中心とする非流動資産が増加。
- 2 CBの発行により、流動負債が増加。

以上